

<学校教育目標>

「自ら伸びる とともに伸びる」
子どもの育成



<めざす姿>

学校・保護者・地域が一体となっ
て、子供の学びを支える幸崎小コミ
ュニティ・スクール

三原市立幸崎小学校 学校だより 令和7年6月号（6月9日発行）

校長室から

たくさんのご声援ありがとうございました！

雨による順延がありましたが、28日（水）に、さわやかな晴天の下、幸崎小スポーツフェスティバルを開催することができました。地域の皆様、保護者の皆様から、温かいご声援をいただき、子どもたちは、心に残る一日となりました。ありがとうございました。今回の取組を通して身に付けた力を、日々の生活の中でも発揮していきたいと思います。

オープニング・エール交換



エンディング



1・6年生



2・3年生



4・5年生



たてわりおもしろリレー



CS 親子借り物競争



R80 を活用した振り返りの取組

三原市内の小中学校では、令和6年度から、学習内容の確実な定着や要点をまとめて書く力を育むために、R80 を活用した振り返りを全校で取り組んでいます。本校においても、行事や授業等の振り返りの場面で行っています。

R80 とは、1 文目（40 字前後）＋接続詞＋2 文目（40 字前後）の 80 字で振り返りを書く取り組みです。80 字に限定しているのは、45 分授業の最後 5 分程度で、一人一人が振り返りを行い、お互いにシェアするためです。

では、なぜ、40 字が良いのでしょうか？実は、教科書の文体は 1 文が 50 字以内となっています。また、放送メディアのニュース原稿も 1 文 40 字程度となっているそうです。このことから分かるように、1 文 40 字くらいがちょうど分かりやすい字数となっています。

今回はスポーツフェスティバルの振り返りを紹介します。

【1 年生】

わたしは、えがおでおおきく てをのばして、おどれました。だから、ほんきばわあのちからがつきました。スポーツフェスティバルが、たのしかったです。

【2 年生】

ぼくは、目ひょうをたっせいできました。なぜなら、リレーでみんなときょうりよくして、がんばったからです。つぎも、みんなときょうりよくして、がんばりたいです。

【3 年生】

元気いっぱいダンスをおどって、みんなでやりきることができました。だから、みんなで目ひょうをたっせいし、みんなでやりきる力がつきました。

【4 年生】

今日の目標は達成できました。なぜなら、班のみんなで楽しめたからです。また、4・5 年のダンスやきょうぎをがんばり、家の人に見てもらったので、うれしかったです。

【5 年生】

自分の目標は達成することができました。また、みんなで協力して、みんなで勝ち負け関係なく、楽しく終えることができたので、うれしかったです。

【6 年生】

結果はリレーも負けて、570 点と 620 点で輝きが負けてしまいました。しかし、最後まで協力して楽しくできました。この 6 年間のスポフェスの中で一番最高の思い出ができました。

幸崎小コミュニティ・スクール（5月）



あいさつ運動

民生委員さんや事業部のみなさん、児童会の児童と一緒に、校門前であいさつ運動をしました。学校チャレンジでがんばっている目を見てあいさつする児童がたくさんいました。

田植え体験

5 年生が、地域の方に協力していただき、田植え体験をしました。今年度は、プランターで稲を育てていきます。